

メキシコ観光局、2017年最新動向

成田-メキシコシティ間 ANA 直行便に関するブリーフィング・レセプションを開催

メキシコ観光局駐日代表が ANA 直行便による 2017 年の空路拡大、2018 年の増便についてコメントしたほか、元日メキシコ交流年親善大使、政井マヤ氏がメキシコの魅力をアピール

メキシコ観光局は 12 月 21 日、全日本空輸（ANA）の成田-メキシコシティ間直行便の就航を始めとした 2017 年の空路拡大を受け、メキシコ大使館にてイベントを開催しました。

「2017 年のメキシコへの国際観光客数は、前年比 18.2%増（1 月～10 月）を記録しました。日本市場においては、直行便就航による空路拡大により、プエブラやグアナフアトを始めとした周辺都市への再訪によるニーズが高まっており、今年だけで 142,606 席あった直行便座席数は、2018 年に 23%の増加を見込んでいる」とメキシコ観光局駐日代表ギジェルモ・エギアルテは語りました。



（写真左から）ANA 市野 研哉氏、政井マヤ氏、メキシコ観光局駐日代表ギジェルモ・エギアルテ

これを受け、ANA 東京本店 販売計画室 販売計画部副部長 市野氏は「成田-メキシコシティ線が就航したことで、メキシコ行きのお客様は順調に推移。メキシコへの観光客数は年々増加傾向にあり、今後も更なる発展に協力していきたい」とコメントしたほか、2014 年日本メキシコ国交 400 周年親善大使の政井マヤ氏は「日本とメキシコの友情は 400 年以上もの歴史を誇ります。親日国として知られるメキシコには、先住民文化とコロニアル時代の文化が入り混じった美食文化や遺跡、高級リゾート等が数多く存在し、一度の訪問だけでは楽しみつくせないほどの多様性あふれた観光資源に恵まれています」とメキシコの魅力をアピールしました。

当日のレセプションでは、ユネスコ世界無形文化遺産であるメキシコ料理とテキーラのマリアージュや、世界的美食家の間で人気が高まっている蒸留酒のメスカルが提供されたほか、ANA ビジネスクラスで提供されるワインボトルやメキシコ産チョコレートが当たる抽選会などが行われました。

■メキシコ観光局の詳細はこちら：www.visitmexico.com

■「Dear Japan（親愛なる日本へ）」動画リンクはこちら：<https://www.youtube.com/watch?v=HIj1bEXdJMk>

本リリースに関するお問い合わせ先:

メキシコ観光局広報事務局（エム・エム・エス・コミュニケーションズ株式会社 MSL 事業部内）

TEL: 03-5719-8937

FAX: 03-5719-8919

EMAIL: mexico_pr@msl-japan.com

担当：高橋